

親子読書におすすめ ～えほん⑤～

E ペンギンきょうだいそらのたび		E へんしんシリーズ		E ぼくのおふろ	
工藤ノリコ	ブロンズ新社	あきやまただし	金の星社	鈴木のりたけ	PHP研究所
絵にも楽しめる工夫がある。 (絵本なので内容はやさしすぎるかも)		いろいろなことばあそびが出てきて本に出てきてないさかさことばを考えたりしてすごく興味を持っていました。		色んなお風呂が本当にあったら楽しそう！こんなお風呂があったらいいねなど子どもと楽しく読めました!!	
E まあちゃんのまほう		E まさかさかさまシリーズ		E またおこられてん	
たかどのほうこ	福音館書店	伊藤文人	新風舎	小西貴士	童心社
		ことばあそびがある本はきょうだい(未就学児)もたのしめて良かったです。		よくある子どもとお母さんの日常ですが、読み終えたとお母さんの本当の気持ちがわかると思うので・・・	
E まんなかのはらのおべんとうや		E みえるとかみえないとか		E みずとはなんじゃ？	
やすいすえこ	フレーベル館	ヨシタケシンスケ	アリス館	かこさとし	小峰書店
ほのぼのしている。風邪ひいて熱が出て、日中布団に入る時たくさん読んだので、子どもは「あーかぜん時の本や」と言います。				絵本を読みながら生活の中で水とかかわる場面をもう一度確認することによって、水に興味を持つことができるので。またかこさとしさんのキャラクターが出てくるので楽しんで見ることができます。	
E ミツケ！		E もうぬげない		E やさしさとおもしろ	
ジーン・マルソーロ ウォルター・ウィック	小学館	ヨシタケシンスケ	ブロンズ新社	宮西達也	ポプラ社
親も一緒に楽しめます。夢中になる！ 親子で誰が一番早く見つけられるか競いながら見つけていけるのでとても良かったと思います。		大人も笑う。子どもも笑う。 何度も読み返したくなる。		娘がこの本はいいよと言っていっしょによみました。おもしろの心を感じることができるよい本です。	
E よろしくともだち		E ラチとらいおん			
内田麟太郎	偕成社	マレーク・ペロニカ		福音館書店	
		親が大好きな絵本で幼稚園の頃にも読んであげていました。小学生になって久しぶりに読むと主人公のラチと子供が同じ歳くらいになっていて、くらいところが怖かったりのものものの運転士になる夢をもっていたり重なる部分があって、本を読んであげることで、勇気づけているような感覚になりました。これから少しずつできることを増やしていった自分に自信を持てるように大きくなってくれるといいなとライオンのように思ってしまう本です。			
E りゅうがいます		E りんごかもしれない		E わるいわるい王さまとふしぎの木	
ヨシタケシンスケ	PHP研究所	ヨシタケシンスケ	ブロンズ新社	あべはじめ	あすなろ書房
		想像力を育てれると思う。他のものに例えて家族で遊ぶことができる。 りんごひとつで無限に遊べる、発想力で楽しく豊かに過ごす方法がぎゅっしりつまった絵本です。		わがままやり放題の王様。お城から家来がみんな出ていってひとりぼっちになった王様が幸せの実がなる種を育てながら、動物や人との関りを通してやさしい気持ちをとり戻していく心あたたまる一冊です。	

